

新学期

中西 陽介

9月から新学期が始まりました。今期から留学生が激増し、特にバングラデシュとトルクメニスタンから大勢やって来ました。これまで全然いなかったイギリスからの留学生も数名おり、比較的少なかった欧米人も増えました。

日本人以外のほとんどの留学生は大学や大学院進学を目指し、まず語学コースで一年間中国語をみっちり勉強します。現在、埼玉県のパログラムで留学しているメンバーは全て、この語学コースで学んでいます。

留学生はもちろん、中国人の学生たちも新学期が始まります。入学式は中国の学生と合同で山西大学の大きなグラウンドで行われました。その後、留学生のみのオリエンテーションがあり、様々な規則や注意事項の説明がなされました。世界各国から、また中国語をまだあまり理解できない学生も多いため、一つの事項に対して英語など5か国語に通訳、説明されるので、かなり時間がかかりましたが、会場はいよいよ始まるぞという空気に満ち溢れていました。

一方、入学式で驚いたのは、ほとんどの中国人学生が迷彩服を着ていたことです。最初は、何か軍との共同行事なのかと思いましたが、実は彼らは新入生とのことでした。一年生は入学してすぐ授業が始まるわけではなく、まず三週間の軍事教練に参加しなければいけないそうです。彼らはこれから大学の敷地内にある寮で生活することになります。基本的に6人部屋など数人での共同生活になるので、やはり集団行動の規律などを学ぶ必要があるのかもしれない。

また、入学式では歌やダンスなどの様々なパフォーマンスも盛り込まれていて、ちょっと不思議な光景でした。

この時期は、学校の入学関連の手続き、健康診断、居留許可申請など授業以外にもやることが多く、とても慌ただしい毎日になります。突然、学校の活動(行事やイベント)も入ってくるので、生活のペースを掴むのがとても難しいです。9月末には三日間にわたる運動会が行われました。その後すぐ国慶節で一週間のお休みだったので、ゆっくり休んだり、旅行に行ったりと、皆さん思い思いに過ごしたようです。



入学式



歌のパフォーマンス